

共催セミナーのご案内

第1日目 6月14日(木)

ランチョンセミナー 1 Bayer HealthCare

6月14日(木) 12:20~13:10

第1会場 (大阪国際会議場 3F イベントホール AB)

「Understanding current treatment options for HCC and exploring novel approaches」

Jordi Bruix (Head of the BCLC (Hepatic Oncology) Liver Unit, Hospital Clínic University of Barcelona IDIBAPS, CIBERehd Barcelona, Spain)

司会：工藤 正俊 (近畿大学医学部消化器内科学)

ランチョンセミナー 2 アッヴィ合同会社

6月14日(木) 12:20~13:10

第2会場 (大阪国際会議場 10F 会議室 1003)

「Entering the pan-genotypic era : Improvements for many HCV patients!」

Christoph Sarrazin (Medicine Head Medical Department and Liver Center St. Josephs-Hospital, Wiesbaden Head Viral Hepatitis Research Group Goethe-University Frankfurt, Germany)

司会：茶山 一彰 (広島大学大学院医歯薬保健学研究科消化器・代謝内科学)

ランチョンセミナー 3 グラクソ・スミスクライン株式会社

6月14日(木) 12:20~13:10

第3会場 (大阪国際会議場 10F 会議室 1001-2)

「基礎研究から将来のB型肝炎の治療展望」

脇田 隆字 (国立感染症研究所)

司会：田守 昭博 (大阪市立大学大学院医学研究科肝胆膵病態内科学)

ランチョンセミナー 4 ギリアド・サイエンシズ株式会社

6月14日(木) 12:20~13:10

第4会場 (大阪国際会議場 10F 会議室 1004-7)

「Beyond SVR~肝臓専門医に今、求められること~」

黒崎 雅之 (日本赤十字社武蔵野赤十字病院消化器科)

司会：林 紀夫 (独立行政法人労働者健康福祉機構関西労災病院)

ランチョンセミナー 5 サノフィ株式会社

「経過観察していませんか？診断のつかない持続する AST/ALT 高値」

6月14日(木) 12:20~13:10

第5会場 (大阪国際会議場 10F 会議室 1008)

「肝臓からみたポンベ病～早期発見のために～」

乾 あやの (済生会横浜市東部病院小児肝臓消化器科)

「消化器内科医が知っておきたい遅発型ポンベ病のスクリーニング検査」

小須賀基通 (国立成育医療研究センター遺伝診療科)

司会：井戸 章雄 (鹿児島大学大学院医歯学総合研究科消化器疾患・生活習慣病学)

ランチョンセミナー 6 エーザイ株式会社

「全身化学療法の副作用マネジメント/肝臓専門医が知っておくべき蛋白尿とその管理」

6月14日(木) 12:20~13:10

第6会場 (大阪国際会議場 10F 会議室 1009)

「分子標的薬の効果を最大限に引き出すための know-how」

上嶋 一臣 (近畿大学医学部消化器内科学)

「肝臓専門医が知っておくべき蛋白尿とその管理」

猪阪 善隆 (大阪大学大学院医学系研究科腎臓内科学)

司会：伊藤 義人 (京都府立医科大学大学院医学研究科消化器内科学)

ランチョンセミナー 7 大塚製薬株式会社

6月14日(木) 12:20~13:10

第7会場 (大阪国際会議場 12F 特別会議場)

「“知らない”では困る肝硬変治療の up to date～実地診療のポイントと課題～」

吉治 仁志 (奈良県立医科大学内科学第三講座 (消化器・内分泌代謝内科))

司会：小池 和彦 (東京大学大学院医学系研究科消化器内科学)

ランチョンセミナー 8 コヴィディエンジャパン株式会社

「最新のマイクロ波アブレーションの初期経験」

6月14日(木) 12:20~13:10

第9会場 (大阪国際会議場 7F 会議室 701-2)

関 寿人 (関西医科大学総合医療センター肝臓病センター)

小笠原定久 (千葉大学大学院医学研究院消化器内科学千葉大学医学部附属病院臨床試験部)

司会：小俣 政男 (地方独立行政法人山梨県立病院機構)

ランチョンセミナー 9 ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社/小野薬品工業株式会社

6月14日(木) 12:20~13:10

第10会場 (大阪国際会議場 11F 会議室 1101-2)

「腫瘍免疫の基礎と臨床」

和田 尚 (大阪大学大学院医学系研究科臨床腫瘍免疫学)

司会: 金子 周一 (金沢大学附属病院消化器内科)

ランチョンセミナー 10 MSD 株式会社

「DAA 治療 Up-to-date~実臨床データと直面する課題~」

6月14日(木) 12:20~13:10

第12会場 (リーガロイヤル NCB 2F 松)

「C型肝炎の Real world~使用経験をこれからの治療に活かす~」

厚川 正則 (日本医科大学付属病院消化器・肝臓内科)

「C型肝炎治療の現状と問題点」

今村 道雄 (広島大学病院消化器・代謝内科)

司会: 熊田 博光 (国家公務員共済組合連合会虎の門病院)

ランチョンセミナー 11 日本製薬株式会社

「門脈血栓症治療の最前線」

6月14日(木) 12:20~13:10

第13会場 (リーガロイヤル NCB 2F 淀)

「肝疾患領域における新しい抗凝固療法」

日高 央 (北里大学医学部消化器内科学)

「門脈血栓症に対する治療」

吉田 寛 (日本医科大学消化器外科学)

司会: 國分 茂博 (新百合ヶ丘総合病院肝疾患低侵襲治療センター長/内視鏡センター長)

ランチョンセミナー 12 塩野義製薬株式会社

「今後の肝癌根治に向けた新たな治療戦略」

6月14日(木) 12:20~13:10

第14会場 (リーガロイヤル NCB 3F 花)

「ラジオ波焼灼療法における合併症予防ールストロンボパグを用いた出血予防を中心にー」

吉田 英雄 (日本赤十字社医療センター消化器内科)

「肝癌根治性のエビデンスと対策」

能祖 一裕 (岡山市立市民病院消化器内科)

司会: 椎名秀一郎 (順天堂大学消化器内科画像診断・治療学)

ランチョンセミナー 13 EA ファーマ株式会社

「肝線維化を評価する重要性」

6月14日(木) 12:20~13:10

第15会場 (リーガロイヤル NCB 3F 楓)

「SVR後の肝線維化評価の重要性」

館 佳彦 (小牧市民病院消化器内科)

「肝線維化からみた全身疾患—肝臓病をトータルに考える」

多田 俊史 (大垣市民病院消化器内科)

司会: 鳥村 拓司 (久留米大学医学部内科学講座消化器内科部門)

イブニングセミナー 1 シスメックス株式会社

「ポスト SVR シンドロームへの今後の対策」

6月14日(木) 18:30~19:20

第3会場 (大阪国際会議場 10F 会議室 1001-2)

朝比奈靖浩 (東京医科歯科大学消化器内科肝臓病態制御学講座)

豊田 秀徳 (大垣市民病院消化器内科)

司会: 八橋 弘 (国立病院機構長崎医療センター臨床研究センター)

イブニングセミナー 2 ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社

6月14日(木) 18:30~19:20

第4会場 (大阪国際会議場 10F 会議室 1004-7)

「ここまで変わった B 型肝炎診療 A to Z」

横須賀 収 (船橋中央病院)

司会: 坪内 博仁 (鹿児島市立病院)

イブニングセミナー 3 ギリアド・サイエンシズ株式会社

「実臨床におけるテノホビル アラフェナミドの価値」

6月14日(木) 18:30~19:20

第6会場 (大阪国際会議場 10F 会議室 1009)

「HIV 感染者のウイルス性肝炎とテノホビル含有製剤の効果」

潟永 博之 (国立国際医療研究センター病院エイズ治療・研究開発センター)

「B 型肝炎治療における TAF の使用経験~切り替え後のバイオマーカー変化による考察~」

野ツ俣和夫 (福井県済生会病院内科・肝疾患センター)

司会: 古庄 憲浩 (九州大学病院総合診療科)

第2日目 6月15日(金)

モーニングセミナー1 アッヴィ合同会社

6月15日(金) 7:00~7:50

第3会場(大阪国際会議場 10F 会議室 1001-2)

「パンジェノタイプのDAAによるC型肝炎の治療～実臨床での成績～」

持田 智(埼玉医科大学消化器内科・肝臓内科)

司会:竹原 徹郎(大阪大学大学院医学系研究科消化器内科学)

モーニングセミナー2 大日本住友製薬株式会社/東レ株式会社

「肝疾患治療の進歩とQOL向上への取り組み」

6月15日(金) 7:00~7:50

第4会場(大阪国際会議場 10F 会議室 1004-7)

「肝硬変におけるナルフラフィン塩酸塩の治療成績」

川部 直人(藤田保健衛生大学肝胆膵内科)

「肝硬変の予後改善を目指して」

玉井 秀幸(和歌山労災病院肝臓内科)

司会:日野 啓輔(川崎医科大学肝胆膵内科学)

モーニングセミナー3 富士レビオ株式会社

6月15日(金) 7:00~7:50

第6会場(大阪国際会議場 10F 会議室 1009)

「Hepatitis B core-related antigen (HBcrAg): an emerging marker for chronic hepatitis B virus infection」

Man-Fung Yuen (Division of Gastroenterology and Hepatology, Queen Mary Hospital, The University of Hong Kong)

司会:田中 靖人(名古屋市立大学大学院医学研究科病態医科学)

モーニングセミナー4 エーザイ株式会社

「肝細胞癌の画像治療効果判定/肝がん薬物療法の最近の話題」

6月15日(金) 7:00~7:50

第12会場(リーガロイヤルNCB 2F 松)

「肝細胞癌の画像治療効果判定」

村上 卓道(神戸大学放射線診断学分野)

「肝がん薬物療法の最近の話題」

山下 竜也(金沢大学先進予防医学研究センター)

司会:河田 則文(大阪市立大学肝胆膵病態内科学)

ランチョンセミナー 14 アッヴィ合同会社

6月15日(金) 12:40~13:30

第1会場 (大阪国際会議場 3F イベントホール AB)

「C型肝炎治療の今後の展望~DAA非治療例に対するマヴィレットの治療成績~」

熊田 博光 (国家公務員共済組合連合会虎の門病院)

司会: 豊田 成司 (JA北海道厚生連札幌厚生病院)

ランチョンセミナー 15 ギリアド・サイエンシズ株式会社

6月15日(金) 12:40~13:30

第2会場 (大阪国際会議場 10F 会議室 1003)

「B型肝炎治療の新展開~ベムリディ錠の最新治療成績と今後を見据えた薬剤選択~」

保坂 哲也 (国家公務員共済組合連合会虎の門病院肝臓センター)

司会: 考藤 達哉 (国立研究開発法人国立国際医療研究センター肝炎・免疫研究センター)

ランチョンセミナー 16 あすか製薬株式会社

「肝硬変合併症のトータルマネジメント」

6月15日(金) 12:40~13:30

第3会場 (大阪国際会議場 10F 会議室 1001-2)

「使用経験からみたリファキシミンの臨床的有用性と今後の展望」

平峯 靖也 (鹿児島厚生連病院)

「肝硬変合併症のマネジメントと医療連携」

高口 浩一 (香川県立中央病院)

司会: 加藤 直也 (千葉大学)

ランチョンセミナー 17 バイエル薬品株式会社

6月15日(金) 12:40~13:30

第4会場 (大阪国際会議場 10F 会議室 1004-7)

「進行肝細胞癌に対する分子標的治療薬の進歩—ASCOの最新情報を含めて—」

泉 並木 (武蔵野赤十字病院)

司会: 池田 健次 (国家公務員共済組合連合会虎の門病院肝臓センター)

ランチョンセミナー 18 田辺三菱製薬株式会社

6月15日(金) 12:40~13:30

第5会場 (大阪国際会議場 10F 会議室 1008)

「Diabetic Hepatopathy 診療維新 in 大阪~ポスト平成時代の肝臓病学~」

角田 圭雄 (愛知医科大学内科学講座肝胆膵内科学/日本医療戦略研究センター (J-SMARC))

司会: 岡上 武 (大阪府済生会吹田病院名誉院長)

ランチョンセミナー 19 アボット ジャパン株式会社

6月15日(金) 12:40~13:30

第6会場 (大阪国際会議場 10F 会議室 1009)

「B型肝炎の治療と予防の最新の話題」

四柳 宏 (東京大学医科学研究所先端医療研究センター感染症分野)

司会: 田中 榮司 (信州大学医学部内科学第二教室)

ランチョンセミナー 20 ノーベルファーマ株式会社/株式会社メディパルホールディングス

6月15日(金) 12:40~13:30

第9会場 (大阪国際会議場 7F 会議室 701-2)

「慢性肝疾患における亜鉛補充の重要性—味覚障害だけではない—」

法水 淳 (大阪労災病院消化器内科)

司会: 橋本 悦子 (東京女子医科大学消化器内科)

ランチョンセミナー 21 MSD 株式会社

「肝疾患のトータルマネジメントを考える

~C型肝炎の実臨床から NASH, 肝がんを含めた今後の課題まで~」

6月15日(金) 12:40~13:30

第12会場 (リーガロイヤル NCB 2F 松)

「高齢化社会における C型肝炎・NASH 診療—治療の実態と今後の展望—」

芥田 憲夫 (国家公務員共済組合連合会虎の門病院肝臓内科)

「IFN フリー治療を臨床で活かす~有効性と忍容性を考慮に入れた治療~」

萩原 智 (近畿大学医学部消化器内科)

司会: 松崎 靖司 (東京医科大学茨城医療センター消化器内科)

ランチョンセミナー 22 大塚製薬株式会社

「肝硬変の腹水治療戦略」

6月15日(金) 12:40~13:30

第13会場 (リーガロイヤル NCB 2F 淀)

魚嶋 晴紀 (北里大学医学部消化器内科学)

白木 亮 (岐阜大学医学部附属病院第一内科)

司会: 坂本 直哉 (北海道大学大学院医学研究院消化器内科学教室)

ランチョンセミナー 23 株式会社インテグラル

6月15日(金) 12:40~13:30

第14会場 (リーガロイヤル NCB 3F 花)

「ハイリスク NAFLD 患者をいかにして絞り込むか?—今, まさに求められる肝線維化検査—」

中島 淳 (横浜市立大学医学部肝胆膵消化器病学教室)

司会: 榎本 信幸 (山梨大学医学部第一内科)

ランチョンセミナー 24 ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社

6月15日(金) 12:40~13:30

第15会場 (リーガロイヤル NCB 3F 楓)

「ウイルス制御時代の肝癌診療～発癌から肝癌治療まで～」

小林 正宏 (国家公務員共済組合連合会虎の門病院肝臓内科)

司会: 中本 安成 (福井大学医学系部門内科学 (2) 分野)